

令和6年度県産食材販路拡大に係る  
メタバース空間整備・運用業務

企画提案審査要領

令和6年4月

岩手県

この「企画提案審査要領」（以下「審査要領」という。）は、岩手県（以下「県」という。）が実施する「令和6年度県産食材販路拡大に係るメタバース空間整備・運用業務」（以下「本業務」という。）に係る受託候補者を選定するために行う企画提案の審査について、必要な事項を定めるものである。

## 1 審査機関

- (1) 本業務に係る企画提案の審査は、企画提案選考委員会（以下「委員会」という。）において実施するものとする。
- (2) 委員会は、企画コンペ参加者（以下「参加者」という。）から提出された企画提案書等について、別に掲げる審査内容に基づき、審査を行うものとする。

## 2 審査項目

審査項目は次のとおりとする。

審査項目	審査基準	配点	
(1) 実施方針	本事業の背景及び目的並びに業務内容を理解しているか。 事業の実施スケジュールは妥当か。	10	10
(2) 企画提案内容	県が実施するイベントに生産者、実需者、参加者等が空間内で迷わず移動ができるよう誘導等の工夫や不具合等に適切に対応出来るような対策を提案できているか。	10	70
	出展者及び参加者等に対し、メタバースの使い方を習得させる方法はできているか。	10	
	メタバース空間全体のレイアウト、各ブースの構築（イメージ）は適正か。	10	
	事業内容がスムーズに進行できるような安定した空間整備を提示出来ているか。	10	
	メタバース構築のランニングコストについて、明示できているか。	10	
(3) 自由提案	・出展者及び参加者への募集・周知方法など効果的な方法が提案されているか。（予算範囲以内）	10	10
	構築したメタバースを活用し、他の分野にでも展開できるような汎用性の高い空間の構築の提案ができているか。	10	
(4) 業務実績・実施体制	本業務と類似の業務の受注実績、特筆すべき業務成果はあるか。 業務を実施する上で十分な体制であるか。	10	10
(5) 見積	業務経費は適正であるか。	10	10
合 計		100	

### 3 審査方法

- (1) 審査は、参加者から提出された企画提案書等及びプレゼンテーションに基づいて行う。
- (2) 委員会の委員は、審査項目、審査基準及び配点に基づき、各項目について審査を行い、評点を付する。
- (3) (2)の評点の合計に基づき上位3者まで順位点（1位－5点、2位－3点、3位－1点）をつけることとし、委員ごとの順位点の合計により順位を決定し、県に報告する。  
なお、順位点の合計が同点の場合には、高い順位点の評価（1位の評価）数が多い者を上位者とし、高い順位点の評価が同数の場合には、委員会において合議の上、総合順位を決定するものとする。
- (4) 参加者が1者のみであった場合にも、委員会において企画提案書等に基づく審査を実施し、本業務を実施するにふさわしいか否かを評価し、その旨を県に報告するものとする。

#### 【採点基準】

区 分	10 点
非常に優れている	10
優れている	8
問題はない（中位点）	6
やや問題がある（一部修正が必要）	4
問題がある（大幅な修正が必要）	2
採用できない	0